

「元気もりもり 四日市」

森 ともひろ通信

第7号



あなたは 060158 人目の読者です。

33歳 四日市市議会議員

議会報告 [9月定例月議会]

9月1日から10月7日に掛けて、四日市市議会では9月定例月議会が行われました。

平成22年度決算、平成23年度補正予算 審議

【平成22年度決算】一般会計は、歳入1,033億円(前年度比5.3%減)、歳出1,007億円(6.0%減)となりました。固定資産税の減収によって、歳入が減少となりました。また、歳入に応じて減少した歳出ですが、不況による生活保護費の増や子ども手当の開始により、民生費については大きく増加することになりました。

【平成23年度補正予算】主に、木造住宅の耐震補強工事等促進に掛る事業費や集中豪雨により被害を受けた道路・河川の等の修繕費に関する10.1億円の補正予算案が当議会にて審議され可決されました。

【行財政改革】本町プラザ駐車施設の実態 無駄を徹底検証

総務常任委員会における平成23年度補正予算の審議の際に私が指摘させて頂いた項目「本町プラザ駐車施設の今後の在り方」について、継続して議論されることになりました。

本町プラザに隣接する形で立体駐車場があります。これは主に本町プラザの駐車場として使用されており、この駐車場の管理料として市は指定管理者に年間890万円を支払っています。しかし、この駐車場は60台の収容規模にも関わらず、利用実績は平成22年度で1日平均9台、最大の利用でも1日19台という状況です。しかも、この実績に月極め駐車分も含まれている状況です(直近の月極め契約台数は7台)。

付置義務条例(駐車場の確保という条例)があるにしろ、一般駐車において1日平均数台の利用しか無い駐車施設に市が年間890万円もの税金を投入していることは問題であると考えます。当駐車場の廃止という選択肢も含めて、抜本的な改善案を検討していきます。

【本町プラザ】



立体駐車場

・財団法人 四日市まちづくり
振興事業団*+より

【一般質問】新総合ごみ処理施設整備事業及び (仮称)大矢知中学校新設事業の背景

平成28年度開校予定で(仮称)大矢知中学校の新設事業が進められています。人口減少少子化時代になぜ四日市市は新しい中学校を新設するのか。中学校新設の背景には、市が抱えるごみ処理行政の課題が存在します。

現在、四日市市は南部埋め立て処分場の残余容量のひっ迫の問題や北部清掃工場の老朽化の問題というごみ処理行政の大きな課題を抱えています。この問題を解決する為に、市は大矢知地区の垂坂に平成28年度稼働予定で新総合ごみ処理施設の建設を進めています。

この新総合ごみ処理施設建設の地元対応として、大矢知地区に新しい中学校を新設することとなりました。これは市長の政治的判断の下に進められており、議会も前年度の中学校建設調査関連費用の予算を可決しました。

しかし、中学校新設によって近隣中学校である朝明中学校は生徒数減という大きな影響を受けることとなります。現在、朝明中学校は生徒数が700人を超えており、市内最大の中学校です。しかし、大矢知中学校が新設される平成28年度からは大半の生徒が大矢知中学校に通うことになる為、生徒数は253人となり400人以上の生徒数減となります。そして、平成31年度には生徒数が教育委員会が定める中学校適正規模の最低ラインである167人に迫る187人まで減少すると試算されています。

教育委員会は、これまでこういった近隣中学校に与える影響を検討せず、中学校新設ありきで動いてきました。中学校新設を進めるのであれば、近隣中学校の学区見直しや中学校適正計画等の市としてのビジョンや方向性を並行して示していくべきです。それが中学校新設の条件であると考えます。9月定例月議会にて上記の内容で一般質問を行いました。



森智広活動報告

・駅立ち100日目到達!!

2010年9月21日から行っている朝の駅立ちが、10月11日の近鉄霞ヶ浦駅で100日目を迎えました。まだまだ通過点に過ぎませんが、沢山の仲間や多くの激励の言葉に支えられて節目の日を迎えることが出来ました。森智広の活動の原点である駅立ち、これからも早朝から元気もりもり取り組んでいきます。

◆駅立ち実績〔7月21日～〕

7月21日	近鉄四日市駅北口	8月18日	近鉄富田駅東口	9月14日	近鉄四日市駅北口	9月27日	JR四日市駅
7月29日	近鉄阿倉川駅	8月19日	近鉄四日市駅東口	9月15日	近鉄塩浜駅東口	10月 3日	近鉄塩浜駅西口
8月 4日	近鉄四日市駅西口	8月30日	近鉄富田駅西口	9月16日	近鉄四日市駅東口	10月 6日	近鉄伊勢松本駅
8月12日	三岐鉄道暁学園前	8月31日	近鉄桜駅	9月22日	近鉄伊勢川島駅	10月11日	近鉄霞ヶ浦駅

・市政報告会(座談会) 継続実施中

7月から継続して市政報告会(座談会)を実施しております。10月16日時点で水沢地区の12町を含む、計14会場で市政報告会を行いました。

そして、10月30日の鹿間町を皮切りに小山田地区9町での市政報告会を予定しています。詳細な予定は、HP(<http://mori-tomohiro.net>)で公表しております。



・毎月第2日曜日は街頭演説の日

『毎月第2日曜日は街頭演説の日』と定め、8月より第2日曜日の午後四日市各地にて街頭演説を行っています。10月9日で3度目の実施となり、計11ヵ所で街頭演説を行いました。第2日曜日の午後、森 智広をお見かけになった際は、少しでもお耳をお貸し頂ければ幸いです。

四日市市議会議員選挙 選挙運動に関する収支報告

公職選挙法により、候補者は選挙期間における収支報告書を選挙管理委員会に提出する義務があります。

責任ある政治を行う為、自らの情報についても積極的な情報公開を行っていきます。右表は、4月に行われた市議会議員選挙における選挙運動に関する収支報告です。

収入		1,140,502
寄付		568,066
その他の収入		572,436
支出		1,140,502
人件費		26,000
家屋費		211,213
印刷費		444,000
広告費		231,030
文具費		28,051
食糧費		187,369
雑費		12,839

◆皆様の熱い想いをお寄せ下さい!!

森 智広は、過去の慣行や前例に捉われず、市政の問題や理不尽な部分について、徹底的に切り込んでいきます。森 智広が切り込むべき四日市の問題点、議会にて取り上げるべき課題についての情報をお待ちしております。

また、森 ともひろの活動(駅立ち、街頭演説、市政報告会)のお手伝いをして頂ける方、ぜひとも下記の後援会連絡先まで、メール、FAX又はお電話頂けますでしょうか。

皆様の熱い想いで、森 智広の活動を御支援下さい。

<森 ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2452 TEL・FAX:059-329-2193

E-mail: genki@mori-tomohiro.net

市政情報をブログにて発信中
<http://ameblo.jp/mori-tomohiro/>

森 智広 プロフィール

学 歴

- 平成 6年 西陵中学校 卒業
- 平成 9年 四日市南高校 卒業
- 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
- 平成23年 早稲田大学大学院 公共経営研究科 修了

職 歴

- 平成15年 公認会計士第2次試験合格
- 平成15年 中央青山監査法人 入所
- 平成18年 あらた監査法人 入所
- 平成19年 公認会計士登録
- 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
- 平成22年 あらた監査法人 退所
- 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の付託を受けて当選 [現役最年少]



森 智広 メモ

スポーツ

- 小学校:サッカー
- 中学校:野球
- 高校、大学、社会人:ラグビー
- ※根っからの体育会系です。

その他の活動

大学時代の4年間、滋賀県立希望が丘文化公園にてキャンプカウンセラーとして、ボランティア活動を実施